

町田市議会だより



No.228

令和5年4月30日発行

編集：議会運営委員会 発行：町田市議会
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和5年（2023年）
第1回定例会
2月21日～3月29日

市議会ホームページもご覧ください。

<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会へのご意見をお寄せください。

電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663

eメール gikai@city.machida.tokyo.jp

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・第三者の誹謗、中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。



令和5年度当初予算を可決



愛称が「バイエネ君」に決定した町田市バイオエネルギーセンター

（早稲田大学マニラエスト研究所が1416自治体に実施）
**「議会改革度調査」で13年連続都内
委員会条例の改正案を可決
オンラインによる出席が可能に！**
No.1

主な内容

- 2～4面★一般質問
5面★代表質疑
6面★委員会の審査から ★委員会提出議案
★委員会の行政視察
7面★議案審議結果一覧表
8面★議員提出議案・意見書（要旨）★議会の人事
★会派の動き ★可決した主な議案の内容
★「議会改革度調査」で13年連続、都内1位
★第17期町田市議会改革調査特別委員会を開催
★令和4年度3月補正予算のあらまし ★3月定例会の日程

本定例会は、2月21日から3月29日までの37日間にわたり開催され、議案59件、請願6件を審議しました。審議の結果、市長提出議案は49件を可決、承認、同意しました。委員会提出議案は2件を可決しました。議員提出議案は7件を可決、1件を否決しました。また、市民から提出された請願は6件を不採択としました。

令和5年度（2023年度）の予算規模

（単位：千円）

区 分		2023年度		2022年度		比較	
		予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
一 般 会 計		169,343,968 (補正第1号含む)	56.2	162,263,396	55.4	7,080,572	4.4
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	42,246,889	14.0	42,767,626	14.6	△520,737	△1.2
	介護保険事業会計	38,756,050	12.9	37,791,431	12.9	964,619	2.6
	後期高齢者医療事業会計	13,418,061	4.5	12,794,809	4.4	623,252	4.9
	鶴川駅南土地地区画整理事業会計	434,064	0.1	142,709	0.0	291,355	204.2
	下水道事業会計	19,284,474	6.4	19,557,138	6.7	△272,664	△1.4
	収益的資本的	12,084,916	4.0	12,114,053	4.1	△29,137	△0.2
	資本的	7,199,558	2.4	7,443,085	2.6	△243,527	△3.3
	病院事業会計	17,850,132	5.9	17,476,986	6.0	373,146	2.1
	収益的資本的	16,174,706	5.4	15,701,016	5.4	473,690	3.0
	資本的	1,675,426	0.5	1,775,970	0.6	△100,544	△5.7
	小 計	131,989,670	43.8	130,530,699	44.6	1,458,971	1.1
合 計		301,333,638	100.0	292,794,095	100.0	8,539,543	2.9

令和5年度当初予算および令和5年度一般会計補正予算第1号のあらまし

令和5年度当初予算および令和5年度一般会計補正予算第1号は、一般会計が169億3439万6800円、各特別会計の小計が1319億8967万円、一般会計と特別会計を合わせた総予算額は、301億3336万3800円となり、対前年度比較で一般会計は4.4%増、特別会計は1.1%増、全体で2.9%増となりました。

一般会計の歳入の主なものは次のとおりです（前年度比較の増減率）。

市税：707億1164万円（3.3%増）、国庫支出金（令和5年度一般会計補正金（令和5年度一般会計補正金））：707億1164万円（3.3%増）、国庫支出金（令和5年度一般会計補正金）：707億1164万円（3.3%増）。

一般会計の歳入の主なものは次のとおりです（前年度比較の増減率）。

市税：707億1164万円（3.3%増）、国庫支出金（令和5年度一般会計補正金（令和5年度一般会計補正金））：707億1164万円（3.3%増）、国庫支出金（令和5年度一般会計補正金）：707億1164万円（3.3%増）。

一般会計の歳入の主なものは次のとおりです（前年度比較の増減率）。

市税：707億1164万円（3.3%増）、国庫支出金（令和5年度一般会計補正金（令和5年度一般会計補正金））：707億1164万円（3.3%増）、国庫支出金（令和5年度一般会計補正金）：707億1164万円（3.3%増）。

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

請願書の紹介のご相談など、議員へのご面会を希望される場合は、可能な限り少人数での来庁をお願いいたします。

Twitterで発信しています！

町田市議会（町田市公式）
@machida_gikai

議会の情報などを
どんどん発信しています。
フォローをお願いします！



※ 日程は変更になる場合があります。6月5日（月）午後5時です。

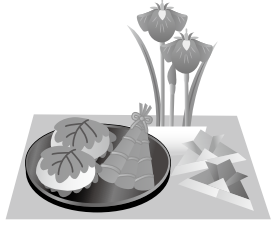
※ 請願・陳情の受付締切日は6月5日（月）午後5時です。

月 日	内 容
28 水	議会運営委員会
20 火	常任委員会（保健福祉）
19 月	常任委員会（総務・健康福祉）
16 金	（文教社会・建設）
15 木	議会運営委員会
14 水	本会議（一般質問）
13 火	本会議（一般質問）
12 月	本会議（一般質問）
9 金	本会議（一般質問）
8 木	議会運営委員会
6 火	本会議（一般質問）
5 月	本会議（一般質問）
月 日	本会議（一般質問）

6月定例会のお知らせ（予定）

一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



3月14日から16日、20日、22日の5日間にわたり、30名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたしました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



青年と若者の新たな社会参画を



吉田つとむ(無所属) 青年や若者に相当する世代(20〜30歳代)を新たに世代区分して、行政がバックアップしながら、社会参画をうながすべきである。
政策経営部長 まちだ未来づくりビジョン2040では、多様な働き方に適した環境づくりといった施策を、青壮年期には挙げていますが、20歳から29歳の転出超過が続いています。今後、必要な施策に考えています。

については研究していきたい。

町田センタービルの空きフロアが気になる。遊技場及び場外施設が進出し、町田市は街が明るくなったと判断しないか心配である。

都市整備担当部長 法を遵守したものであれば、よしあしを判断する立場にはありませんが、ウォークアブルな町にふさわしい、居心地のよい場が創出されることが望ましいと考えています。



対園や学童の明確化を報



矢口まゆ(諸派) 保育園や幼稚園、こども園、学童保育等で虐待や不適切保育について職員や保護者、子どもなどから相談された場合、受けた人によって対応が変わることがあつてはいない。どのような内容に対して、どのような対応が必要かなど明確な基準をまとめておくべきと考えるがどうか。
子ども生活部長 手順書などを作成することが統一したいと考えています。

対応とか、あとは迅速な対応にもつながりますので、有効な手法であるというふうな考えています。今後は、「不適切な保育の未然防止及び発生時の対応についての手引き」、厚生労働省から21年3月に公表されたものですが、この視点等も参考に、これまで市のほうで行ってきた事実確認の方法等をまとめた手順書というふうなもので作成していきたいと考えています。



ロケの街まちだ脱炭素等



村まつ俊孝(公明党) 市内の撮影が増えている。ロケ支援の強化、**ロケツーリズム**を行ってはどうか。
経済観光部長 市がロケ地として使用されることで、来訪促進や市民の愛着の向上が期待されます。ロケが行われた際は、ロケ地マップの作成やSNS発信などを行いたい。
環境資源部長 町田市は「脱炭素先行地域」への応募を検討してはどうか。

オエネルギーセンターのポテンシャルを活用し、省エネルギー、再生可能エネルギーの普及導入を進め、エントリリーについて、検討していきたい。

町田市でもおくやみワインストップを導入できないか。
市民部長 国において課題の整理などを行っているところで、その検討状況を注視しています。おくやみの手続のハンドブックは導入に向けて検討していきたいと思っています。



ディスプレイ型支援



松葉ひろみ(公明党) 読み書き障がい(ディスプレイ型)のある児童・生徒に対する試験時の配慮は。学校教育部長 本人、保護者と合意の上行っています。
問題用紙や解答用紙へのルビ振りや用紙の拡大、リーディングトラッカーの活用、文章の読み上げや試験時間延長を行っているケースもあります。
専門主婦家庭でも利用 できる定期一時保育など、新

たなサービスにも取り組む必要があると思うがどうか。

子ども生活部長 国や都の動向を注視し、新たな事業を含め、市民がサービスを受けられるよう努めていきます。

高齢者のいざという時の支援の必要性を求めているが、その後検討したもの。
いきいき生活部長 ICTをはじめ様々な機器活用について、他自治体の取組に関する情報収集を行っています。



行部活動の地域移



加藤真彦(自由民主党) 地域移行に向け、幅広い団体や事業者と協議の場を設ける予定はあるか。
指導室長 23年度から庁内検討組織を設置し、庁内関係部署と連携し、部活動の地域移行の在り方について、検討したいと考えています。
農産物利用拡大のため に保健給食課と農業振興課が連携してJ-Aと共に仕組み作りを取り組んでほしい。

北部・農政担当部長 小学校給食については、庁内や町田市農業協同組合と連携を図りながら、市内農産物の利用拡大に取り組んでいきます。

保管庫を利用した前日納品を可能としたい 前日納品を可能としたい。保管庫内温度計を設置するとともに、保冷剤とか保冷箱の配置を拡大していくなど、より活用できる工夫を図っていきます。



特殊詐欺から市民を守る!



若林章喜(選ばれる町をつくる会) 市内の特殊詐欺被害が今年に入り増加している。危機感を持って、警察・地域と共に犯罪防止を推進すべき。
防災安全部長 日常生活に防犯の視点を取り入れていたなど、警察、地域の皆様と一体となって特殊詐欺被害の根絶に向け取組を進めます。
特殊詐欺の未然防止と して、学校教育に警察の教材を活用してはどうか。

指導室長 警察では子ども向けの教材を用意しており、特殊詐欺を扱った教材もある。で、小中学校に周知し、実際に応じて活用していきます。

誰かがやりたい部活動 ができる環境を整えるべきだがどうか。
指導室長 生徒の安全面も含め、責任を持って安定的に行っていくために、23年度に行う部活動の在り方検討において、検討していきます。



原町大通りの延伸について!



三遊亭らん丈(自由民主党) 原町大通りの延伸について、策定したコンセプトブックを基にした進め方は。道路部長 コンセプトブックは、ホームページ掲載に加えて、ホームページ掲載に加えて、町内会などに配付します。
掲げた内容を基本的な考え方 として設計を進め、地域の方々と連携を図り、多様な暮らし方や楽しみ方が生まれる道づくりに努めていきます。
終活を支援するために 市としても協力していきます。

も、町田市への遺贈に関するリーフレットを高年齢者支援センターの窓口を設置すべき。

いきいき生活部長 議員ご指摘のとおり、設置する方向で検討していきます。

ロケ地町田の確立を目指す として、フィルムコミッションが設立されたら協力すべき。
経済観光部長 市内でのロケが増えることで、市の魅力を市内外に発信できるため、市としても協力していきます。



資源ごみの戸別収集／三輪地域別



森本せいや(まちだ市民クラブ) 「資源ごみの戸別収集」を開始するべきだ。地域の負担軽減、資源化促進、モラルの醸成等メリットが多い。
榎本副市長 収集体制の見直しは、検討を進めています。今後、先進自治体に調査をし、についてヒアリングを行うなど、検討を進めていきます。
三輪地域・鶴川駅へ 延びる真光寺長津田線」は歩

道が狭隘で危険な道路である。
道路部長 川崎市に対し引き続き整備を要請するとともに、現道における安全対策も、地域の要望などに基いて具体的対策を要請していきます。

町田市版総合評価方式」を公正に活用し、災害協定項目については是正すべき。
財務部長 地域貢献している事業者の活動も評価の対象とする方向で速やかにやっていきたいと考えています。



環境／動物愛護振興



佐藤和彦(まちだ市民クラブ) 事業者である町田市として再生可能エネルギーの導入に向けてのスケジュールを示すべきだがどうか。
榎本副市長 23年3月に、脱炭素化に向けて、「町田市公共施設脱炭素化推進ガイドライン」を策定しました。
障がいのある方が直接 スポーツをする機会を増やすべきだが取組内容は。文化スポーツ振興部長

インドネシアパラバドミントン代表選手団が来日したときの交流があり、町田第六小学校の特別支援学級の児童の方にご参加いただいた選手との交流というものがありません。

ペットの同行避難について、町田市の考え方は。
保健所長 災害時には、ペットも同行避難してもらうよう呼びかけています。町田市地域防災計画においても、その取扱いを定めています。



浸水対策／地域のにぎわい



小野寺まなぶ(公明党) 都でTOKYO強靱化プロジェクトが策定された。下水道の地震・浸水対策について問う。
下水道部長 計画的に地震、浸水への対策を進めています。都と補助金について確認を進めており、23年度からの活用に向け準備を進めています。
小山町・小山ヶ丘地域 の子育て世代への支援について問う。
子ども生活部長 将来的な保育ニーズ量を踏まえ、保育所等配置の検討を進めています。地域のよさを生かし、よりよい保育が提供できる施設の在り方も整理していきます。

相原・大戸地域 のにぎわいについて問う。

子ども生活部長 大地沢自然交流サイトは指定管理者制度を導入します。近隣自治体と連携していくことは、今後重要と考えています。



だれもとり残さない学校教育を



細野龍子(日本共産党)

学校教育部長 学校からは

不登校児童・生徒の校内での居場所づくりのため、予算・人材確保を求める。

学校教育部長 不登校支援の検討委員会を3月に立ち上げたところです。この委員会

の中でご助言を受けて、不登校児童生徒のための必要な取組を充実させていきます。

特別な支援が必要な児童の在籍する学級への支援員のさらなる増員を求める。

石川好忠(自由民主党)

環境資源部長 跡地活用について問う。

環境資源部長 跡地活用について問う。境川木曽東調節池の工事の進捗状況・境川クリーンセンター跡地活用に向けた今後の予定は。

下水道部長 調節池の工事は、予定どおり進んでいます。

環境資源部長 跡地活用に向けた今後は、23年度に基本計画を策定し、27年度からの供用開始を予定しています。

関東大震災から百年目を迎えるにあたり、改めて市策定していきます。

東 友美(まちなみ市民クラブ)

性教育について

23年4月より「生命(いのち)の安全教育」が全小中学校で開始されるが、性教育はどのように変化するのか。

指導室長 小学校では、水着で隠れる部分は自分だけの大切なところであること等について学習します。

性暴力被害に遭った場合の対応等について学習します。

体育時等における児童生徒の更衣場所は前回の質問時からどのように変化したか。

松岡みゆき(無所属)

学校統廃合について

忠生地域の学校統廃合は、今後どのようになるのか。

学校教育部長 30年度に忠生小、図師小と山崎小の一部を統合し、現在の図師小の校舎を増築して開校する計画です。

24年度に未就学児を含む保護者や地域の方々と意見交換会を実施し、25年度に基本計画の検討に着手したい。

出生率を上げるには奇跡の町「出生率2・95の奈義



医療に東京都も神奈川県もない



おぜき重太郎(諸派)

都外の医療機関で診療を受け、子どもや障がいなど医療費助成を受けるには還付申請が必要だが現状と課題は。

子ども生活部長 マル乳は毎月約400人、マル子は約700人、マル親は約200人から請求いただいています。

地域福祉部長 マル障は、毎月約200人から請求いただいています。課題は、領収書を添付しての手続が負担に

なっていると認識しています。

デジタル化等で負担の大きい還付申請の簡略化は。

地域福祉部長 領収書原本を添付することを都が定めていることから、独自にデジタル化することは困難です。

子育て世代の定住のため還付申請をスムーズに。子ども生活部長 費用負担を伴わず提供を可能とする制度を創設するよう、市長会等を通じて国に要望しています。



学童保育クラブに給食を！



熊沢あり(諸派)

中学校給食センター開設後は学童保育クラブ等への給食提供はどうか。

榎本副市長 多様な食のサービスを提供することには期待が寄せられており、実現に向けて検討を進めていきます。

プロパンガスの導入についてどう考えるか。

学校教育部長 被災後の食の支援を行うべく、LPGガスを熱源とする移動式の炊き出し釜などを配備する方向です。



おむつ持ち帰り／地域猫の対策



新井よしなお(無所属)

保育所での使用済みおむつ持ち帰りは、子どもたちや保護者にとってプラスになるか、今後検討していきたい。

子ども生活部長 使用済みおむつの処分費用は、基本的には公定価格に含まれていること、町田市は既に約8割の私立保育園にて使用済みおむつを園で処分していることから、現時点で市単独での処分費用の補助は考えていません。

保健所長 町内会・自治会の代表者の承認について、活動の意義を知っていただき、トラブルを未然に防ぐために必要であると考えています。

そのため、制度そのものを見直す考えは、現在ありません。



父親が育児の当事者になる町田



田中美穂(日本共産党)

町田市版の父親向け子育て冊子を作っているのか。

子ども生活部長 父親向け子育て情報などの掲載については、他市事例を研究していきます。

父親向けの育児講座の拡充とともに、ピアサポート体制を作っているのか。

子ども生活部長 地域子育て相談センターでは、保護者同士がつながりを持つことを

目的としたピアサポートも親支援プログラムの中で実施しています。

父親を対象としたプログラムの実施については、利用者等のニーズを踏まえ、研究していきます。

物価高騰が続いている。22年度のように、小中学校給食費の物価高騰分の公費負担を行うべきだがどうか。

学校教育部長 今後も食材価格の動向や、国や都の補助制度を注視していきます。



学童保育クラブ



官民連携窓口の設置について



山下つや(公明党)

民間との連携、提案を積極的に進める官民連携窓口の設置についてはどうか。

政策経営部長 23年度は設置についてより具体的な検討を進めていきます。

方針や体制、事業者に向けて手続方法を示すガイドラインの検討などに取り組んでいます。

コミュニティセンターが文化芸術や生涯学習等の自主事業を行う自治体があるが、まちづくりを図っていきます。

町田市の現状はどうか。

市民部長 行くことが楽しいみになる場所としてさらに変化していくために、指定管理による自主事業実施なども検討を進めているところです。

小山田エリアのまちづくりと道路整備についての考え方は。

赤塚副市長 人々の交流促進や生活維持に資する機能を備えた道路整備等、魅力あるまちづくりを図っていきます。



町田市生涯学習センター



生涯学習センターの今後／香害



笹倉みどり(まちなみ市民クラブ)

生涯学習センター運営見直しにおいて、社会教育の場としての公民館の役割は。

生涯学習部長 公民館の事業は、定期講座等の開催、図書、資料の提供、各種団体や機関等との連絡、施設の提供とされています。

生涯学習センターでは、これらの機能は有していると認識しています。

生涯学習センター全体

今後も市民が主体的に関わっていくべきと考えるがどうか。

生涯学習部長 事業に関わることは、生涯学習センター運営協議会に意見を伺うとともに、市民アンケートを定期的に実施していきたい。

香害は香りの好き嫌いの問題ではなく公害と考える。

市民協働推進担当部長 新たに市ホームページに情報を掲載し、周知を行いました。

間中、歩行者が大きく迂回することなく通行できるように方策を検討していきます。

図 道路境界等の地図情報取得時の利用者サービス向上に向けた検討状況は。

道路部長 23年度からオンラインサービス導入に向け調査を進めていく予定です。23年度末を目標に、地図情報まちだに境界確定箇所を公開していくことを考えています。

本会議の代表質疑から

本定例会では、条例・その他の議案、予算、施政方針について各会派の代表質疑を行いました。代表質疑及び個人質疑は一括して各会派の持ち時間内で行い、大会派順に発言をします。持ち時間は各会派の人数等によって決まり、各会派の持ち時間及び発言順序は以下のとおりです。

まちだ市民クラブ	70分
公明党	55分
自由民主党	50分
選ばれる町田をつくる会	50分
日本共産党	45分
無所属	40分



公明党
おんじょう由久

町田市が第二子、第三子も「産み育てたいまち」として選ばれるための取組は。

市長 まちだ若者大作戦の実施や子どもクラブのさらなる整備、高校生等を対象とした医療費助成の実施などにより、支援を広げてまいります。

町 高齢化の進展に対して地域ぐるみで支え合える体制強化はどのように。

町 多世代交流の場の活用や企業連携などで、気軽に支え合い活動に参加できる取組を進めていきます。

町 中心市街地活性化に重要な規制緩和等のインセンティブや交通網をどのように。

町 駅周辺は、容積率の緩和などを導入し、都市基盤を整備してまいります。

選ばれる町田をつくる会
木目田英男

中学校給食センターの整備イメージと今後の整備スケジュールは。

町 生徒数減少を見込み、必要十分でコンパクトな施設とします。その上で丁寧な手作りすることや多様な献立に加え、アレルギーに対応した専用食も調理、配送できる体制を整えていきます。

町 防災協定の締結や地域の防災イベントを行うなど、災害対応力の高い施設としていきます。今後の整備は、25年度までに全員給食を開始できるように注力してまいります。

町 鶴川駅周辺の再整備によって、駅周辺はどのように生まれ変わるのか。

町 駅舎を橋上化させ、南北をつなぐ自由通路

無所属
松岡みゆき

災害対策で、屋外用テントを活用し、アウトドアと防災を融合した宿泊体験型の訓練を行うが具体的な計画は。

町 23年度は市民の皆様が避難用テントを使用し、キャンプをしながら宿泊するイベントを開催します。

町 保健所機能維持に向けた組織的な応援体制の内容は。

町 対策本部会議を開催するなど、流行状況や保健所の業務状況を市全体で情報共有し、状況に応じて職員や保健所への業務発令や応援など、体制を構築しました。

町 学校の統廃合で、避難施設が工事中に使えないことや、輝いていくことを願っています。そうした取組を市が土台元住民の不安がある。対応は、

町 現在学校が

担っている避難施設機能は、基本的には、その地域における統合新設校や周辺の施設等に引き継ぐことを考えていますが、引き継ぐことが難しい場合、学校跡地を含めて、その地域にとって最適な配置となるよう検討してまいります。

また、学校統廃合に伴う工事期間中の避難先には、近隣の避難施設に分散して避難をしていただくこととなります。

町 自分事として地域課題を捉え活動する人を増やす「The YORIIAI」の開催の考え方は。

町 熱意を持つ方々が地域で存分に力を発揮することで、多くの方が共鳴し、地域がより一層輝いていくことを願っています。そうした取組を市が土台から後押ししていく思いを込めて、開催を決めました。

まちだ市民クラブ
東友美

町 物価高騰が続いているが、2023年度当初予算編成にあたりどのように考えたのか。

町 市が輝ける場所であり続けるためには、町田の未来づくりに欠かせない事業を着実に進めていかなければなりません。基金の活用や市債の発行抑制に努め、健全な財政運営を維持してまいります。

町 児童保育の統廃合について、配置とスケジュールの考えは。特に子どもの帰宅時の安全確保に関する考えは。

町 1小学校区に1児童保育クラブとする方針に基づき、新たな学校づくり推進計画に合わせて整備を進めます。統合スケジュールと内容は、新たな学校づくり基本計画に基づき検討を進めます。

町 通学時の安全確保は実地調査も踏まえ、安心して通学できる環境を整えていきます。

町 「町田市性の多様性の尊重に関する条例」や「町田市パートナーシップ宣誓制度」を創設することで市がどのように変化すると考えるか。

町 性的マイノリティーの方々の困り事や生きづらさの軽減、差別や偏見の解消に加え、性の多様性に関する社会的な理解の促進につなげていきます。

自由民主党
佐藤伸一郎

町 「ゼロカーボンシティまちだ」について、どのような姿勢で温室効果ガスの排出削減に取り組んでいるのか。

町 今後どのような取組で目標を達成させるのか。

町 まちだ未来づくりビジョン2040では、みんなで将来に受け継ぐ持続可能な環境をつくることを掲げ、温暖化対策を推進しているところ。市民、事業者などの理解や取組が必要で、連携、協働することで、50年度までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指してまいります。

町 芸術の杜、パークミュージアムがオープンすると、来園者はどんな公園の過ごし方ができるのか。今後の整備によりどのよ

うに公園が変わっていくのか。

町 多様な文化芸術活動や豊かな自然を感じながら学ぶことができる体験型の公園を目指しています。

町 「町田市性の多様性の尊重に関する条例」においてパートナーシップ宣誓制度の導入の意義は。

日本共産党
細野龍子

町 光熱費や生活必需品の高騰に苦しむ市民や業者への支援をどのように行うのか。

町 市民支援は生活支援や救済措置の制度の中で対応していく考えです。事業者支援は融資制度など既存の仕組みを活用してまいります。

町 「まちだの新たな学校づくり」の学校統廃合計画は、通学区域を広域化し、学校規模を拡大する。行き届いた教育や安心安全な生活を保障できないと考えるが、どうか。

町 新たな教育環境整備、教員が教育活動に専念できる環境づくりを進める取組です。通学路の安全対策などに取り組み、安心して通学できるようにしていきます。

町 芸術の杜、パークミュージアム構想は、市民の理解や合意が得られていないが、整備費や管理運営費はいくらかかるのか。

町 令和5年度予算にて、(仮称)国際工芸美術館整備に約33億3000万円、(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟の擁壁整備に1億2000万円を計上し、(仮称)芹ヶ谷公園、芸術の杜、パークミュージアム整備運営事業委託料約103億4000万円を23年度から38年度の債務負担行為事業として計上しています。

町 図書館など、公共施設再編は、市民や地域との十分な合意形成が図られ、声を活かした計画になっているか。

町 それぞれの地域で意見交換を重ね検討してきました。引き続き話し合いを重ね、再編を進めていきます。

市議会ホームページをご覧ください。 <https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会のホームページを開設しています。会議録の検索、議会の会期日程や議案の審議結果等の最新情報、議員の紹介、過去の市議会だよりなどを掲載しています。また、本会議、常任委員会や特別委員会のライブ中継、録画配信もインターネットで行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



委員 23年度の取り組みだが、誰もが町田の魅力を発見・発信できるようなシティプロモーションサイトを制作する

2月21日、3月7日・8日に議案7件の審査を行いました。

総務

委員会の審査から

町田市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

といたるが、具体像をお示しいただきたい。

広報課担当課長 シティプロモーションサイトについては、町田の暮らしへの共感を獲得したいということから、まず7月中の公開を目指して、公開後に人に関する記事を掲載したり、物、事に関する記事を掲載するなど、また、ほかに市の施策に関する特集記事を順次掲載していく予定です。人に関しては、例えば町田市ゆかりのアーティストとか、そういった町田暮らしを楽しんでいる方に関するインタビューの記事、あと、物に

健康福祉

2月21日、3月7日・29日に議案13件、請願1件の審査を行いました。

町田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

（HCU（高度治療室）の開設に伴い、病床数を改める）

委員 病床数が18床減ること、患者数が減ったり、収益的に下がるのではないかと、市民病院総務課長 収益的なところで、病棟の診療報酬で加算があります。一般病棟で看護するよりも、ハイケアユニットで管理するほうが高い診療報酬の点数を得られます。市民病院としては、最大で12床、ハイケアユニットを確保して、運営していきたいと考えています。そのところを一般病棟からの転床、あとはICUから一般病棟に動かさないですが、HCUに移動して診療を行う。ICUが空くことによって、また救急の応需ができるという循環ができることになるので、特に病棟の収益的なところで著しく減少することは見込んでいません。

文教社会

2月21日、3月9日・10日・13日に議案10件、請願4件の審査を行いました。

令和5年度（2023年度）町田市一般会計予算 子どもクラブ整備事業

委員（仮称）成瀬地区子どもクラブだが、グラウンドが狭くなることが危惧されているが、現時点でどう考えているのか。

児童青少年課長 今現在のグラウンドの約3分の1を子どもクラブの整備の場所として考えています。3分の2が使える状態というような形で残る状況です。

委員 これまでのグラウンドの活用状況について、その頻度も含めて詳細を伺いたい。児童青少年課長 平日の午前中はグラウンドゴルフ、ゲートボール、こういう団体が

グラウンドの半分ぐらいを使っている状況で、午後は小学生を中心に使っている状況で、土日はサッカーで使用し、各時間帯、曜日での利用傾向のあたりを把握、確認をしています。

委員 成瀬コミュニティセンターは、土日とか祝日にグラウンドを使うことが多いと思う。子どもクラブは日曜日、閉館で使えないとなると、グラウンドの3分の1がなくなるとするのはデメリットも大きいと考えるが。

児童青少年課長 休館日については、検討していきたいと思っています。児童館も子ども居場所ですので、グラウンドが3分の1減ってしまうと、雨の日には子どもクラブがあると室内で遊べるかと、ご意見もいただいていますので、3分の2の状態は使っていただきながら、子どもクラブもたくさんの方にご利用いただければと考えています。

委員 基本設計はこれからということ、できる限りグラウンドの広さを確保すべきと考えるが。

児童青少年課長 そういう声を引き続きしっかり受け止め、反映できる部分は地元の方の要望に合う形で、しっかり今後もご意見を聞いていきたいと思っています。

建設

2月21日、3月9日・10日・13日に議案17件、請願1件の審査を行いました。

鶴川駅改良事業の工事に

鶴川駅の自由通路整備に併せて、改札口等の駅機能を移設するため、小田急電鉄株式会社と施行協定を締結

委員 小田急の鶴川駅の改修は、利用者も多いし、エスカレーターなどバリアフリーの実現、ホームドアの設置など安全性の拡充という点でも、本当に必要な事業だと思う。小田急の鶴川駅の整備という点で、町田市と小田急側の負担割合の考え方について確認しておきたいと思うが、南北自由通路の位置づけについて

委員会
で
附帯決議

文教社会常任委員会では、付託された案件のうち、第7号議案令和5年度（2023年度）町田市一般会計予算について、原案を可決すべきものと決し、採決終了後に左記の附帯決議を付すべきものと

決しました。

記

第7号議案に対する附帯決議

第1表歳入歳出予算の歳出、款3. 民生費、項2. 児童福祉費、目5. 児童青少年費の子どもクラブ整備事業のうち（仮称）成瀬地区子どもクラブ整備にあつては、引き続き青少年健全育成地区委員会や地域住民や利用者、運営委員会等との意見交換をする場を設けるとともに、その際に出た要望にできる限り応えるよう努められたい。

本会議の結果

3月29日の本会議において、第7号議案は賛成多数を持って可決されました。

委員会提出議案

【議会運営委員会】

第1号 町田市議会委員会条例の一部を改正する条例

第2号 町田市議会会議規則の一部を改正する規則

生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがある感染症のまん延防止措置の観点からオンラインによる方法で委員会を開会することを可能とするため、所要の改正を行うものです。

これらの議案は各々3月29日の本会議において、全員一致をもって可決されました。

っている。大きな考え方としては、今ある機能を移していく、例えば、改札口を持ってくると、どうしても券売機とか駅務室が必要になるので、そういったもの、また、整備するに当たって、駅舎が当たってしまうようなところについては、解体費とか移設費、そういったものは町田市。今ないものを取り入れるとか、今ある機能をさらに拡充するものについては小田急という考え方の下で費用分担をしているところ。大きな考え方としては、今ある機能を移していく、例えば、改札口を持ってくると、どうしても券売機とか駅務室が必要になるので、そういったもの、また、整備するに当たって、駅舎が当たってしまうようなところについては、解体費とか移設費、そういったものは町田市。今ないものを取り入れるとか、今ある機能をさらに拡充するものについては小田急という考え方の下で費用分担をしているところ。

各委員会は、情報を収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政に反映させるため、先進地等を視察して、特定事件について調査をします。議会運営委員会が次のとおり視察に行きました。

年	令和5年(2023年)			
	日程	視察先	視察項目	視察内容
議会運営委員会	2月1日～2月2日	取手市(茨城県)	市議会におけるICTの活用について	ICTの活用及び議会基本条例の制定に至る経緯、効果及び課題や今後の予定について調査しました。
		豊田市(愛知県)	市議会におけるICTの活用について	ICTの活用に至る経緯、これまでに検討・実施した事項、効果及び課題や今後の予定について調査しました。

★令和5年（2023年）第1回定例会議案審議結果一覧表

賛否が分かれた議案

※戸塚正人議員は議長のため通常の採決には参加できません。

○ 賛成 × 反対 － 棄権 空欄は欠席			まちだ市民クラブ							公明党				自由民主党		選ばれる町田をつくる会				日本共産党		無所属		諸派				議決 月日														
議案 番号	議 案 名	議決 結果	東 友 美	秋 田 しづ か	渡 辺 さとし	小 野 りゅうじ	笹 倉 みどり	佐 藤 和彦	森 本 せいや	戸 塚 正人(議長)	今 村 るか	お ん じ ょう 由久	小 野 寺 まなぶ	村 まつ 俊孝	松 葉 ひろみ	山 下 てつや	お く 栄一	佐 藤 伸一 郎	加 藤 真彦	石 川 好忠	三 遊 亭らん丈	藤 田 学	木 目 田英男	渡 辺 厳太郎	白 川 哲也	い わ せ 和子	若 林 草喜		細 野 龍子	田 中 美穂	佐 々 木智子	殿 村健一	松 岡 みゆき	新 井 よしな お	吉 田つとむ	お げ き重太郎	矢 口まゆ	熊 沢あや り	中 川幸太 郎			
★ 市 長 提 出 議 案																																										
第1号	令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第7号)	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2月22日	
第7号	令和5年度(2023年度)町田市一般会計予算	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	3月29日	
	令和5年度(2023年度)町田市一般会計予算に対する修正案 (芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業のうち、 (仮称)国際工芸美術館整備費等及び都市公園費等を修正)	否 決	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	3月29日		
	令和5年度(2023年度)町田市一般会計予算に対する修正案 (芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業のうち、 (仮称)国際工芸美術館整備費等を修正)	否 決	○	○	○	○	○	×	×	議長	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	3月29日	
第8号	令和5年度(2023年度)町田市国民健康保険事業会計予算	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月29日	
第14号	町田市性の多様性の尊重に関する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	3月29日	
第20号	町田市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月29日
第40号	包括外部監査契約の締結について	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3月29日
★ 議 員 提 出 議 案																																										
第6号	東京都が行う福祉・介護の専門職育成に関わる制度の充実を 求める意見書	否 決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	×	3月29日		
第7号	「LGBT理解増進法案」に差別禁止規定を求める意見書	可 決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	3月29日	
第8号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的支援制度の創設を求 める意見書	可 決 (賛成多数) ※1議長裁決	○	○	○	○	○	○	○		※1 裁決 ○	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	3月29日			
★ 請 願																																										
第10号(4)	町田市立南第三小学校廃校計画の見直しを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	3月29日	
第1号	南成瀬小と南第二小の統廃合計画の見直しを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	3月29日		
第2号	芹ヶ谷公園の自然環境の保全に向けた定期的な自然観察調査 等の実施を求める請願	不採択	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	3月29日		
第3号	国際工芸美術館(仮称)の建設を抜本的に見直すこと、及び町 田市立博物館の収蔵品の鑑定を行うことの請願	不採択	×	○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	3月29日		
第4号	国民健康保険税の値上げを行わないことを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月29日	
第5号	町三小、本町田東小、本町田小の存続を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月29日		

全員一致で可決・同意・承認された議案

議案 番号	議 案 名	議決 月日	議案 番号	議 案 名	議決 月日
★ 市 長 提 出 議 案			★ 市 長 提 出 議 案		
第2号	令和4年度(2022年度)町田市国民健康保険事業会計補正予算(第3号)	2月22日	第32号	旧忠生第六小学校解体工事請負契約の変更契約	3月29日
第3号	令和4年度(2022年度)町田市介護保険事業会計補正予算(第2号)	2月22日	第33号	忠生630号線(第二期)道路改良工事(その4)請負契約の変更契約	3月29日
第4号	令和4年度(2022年度)町田市後期高齢者医療事業会計補正予算(第2号)	2月22日	第34号	普通財産の貸付について	2月21日
第5号	令和4年度(2022年度)町田市下水道事業会計補正予算(第2号)	2月22日	第35号	鶴川駅南北自由通路の整備に関する施行協定	3月29日
第6号	令和4年度(2022年度)町田市病院事業会計補正予算(第1号)	2月22日	第36号	鶴川駅改良事業の工事に関する施行協定	3月29日
第9号	令和5年度(2023年度)町田市介護保険事業会計予算	3月29日	第37号	損害賠償の額の決定について	2月21日
第10号	令和5年度(2023年度)町田市後期高齢者医療事業会計予算	3月29日	第38号	市道路線の認定について	3月29日
第11号	令和5年度(2023年度)町田市鶴川駅南土地区画整理事業会計予算	3月29日	第39号	市道路線の廃止について	3月29日
第12号	令和5年度(2023年度)町田市下水道事業会計予算	3月29日	第41号	指定金融機関の指定について	2月22日
第13号	令和5年度(2023年度)町田市病院事業会計予算	3月29日	第42号	町田市表彰条例に基づく一般表彰の同意方について	3月29日
第15号	町田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	3月29日	第43号	権利の放棄について	2月21日
第16号	町田市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例	3月29日	第44号	町田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	3月29日
第17号	町田市営住宅条例の一部を改正する条例	3月29日	第45号	(仮称)町田市中学校給食センター整備・運営事業契約	3月29日
第18号	町田市手数料条例の一部を改正する条例	3月29日	第46号	町田市教育委員会委員の任命につき同意方について	3月29日
第19号	町田市避難行動要支援者の名簿情報の提供に関する条例	3月29日	第47号	町田市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意方について	3月29日
第21号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係 条例の整理に関する条例	3月29日	第48号	令和5年度(2023年度)町田市一般会計補正予算(第1号)	3月29日
第22号	町田市子ども発達センター条例の一部を改正する条例	3月29日	報告第1号	令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(専決第3号)の専決処分の承認 を求めることについて	2月21日
第23号	町田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例 の一部を改正する条例	3月29日	★ 委 員 会 提 出 議 案		
第24号	町田市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する 条例	3月29日	第1号	町田市議会委員会条例の一部を改正する条例	3月29日
第25号	町田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改 正する条例	3月29日	第2号	町田市議会会議規則の一部を改正する規則	3月29日
第26号	町田市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例	3月29日	★ 議 員 提 出 議 案		
第27号	町田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する 条例	3月29日	第1号	町田市議会の個人情報の保護に関する条例	2月22日
第28号	町田市立公園条例の一部を改正する条例	3月29日	第2号	新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取り組みの強化を求め る意見書	3月29日
第29号	町田市忠生公園自然観察センター条例を廃止する条例	3月29日	第3号	認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	3月29日
第30号	町田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	3月29日	第4号	地域のグリーントランスフォーメーション(GX)の促進を求める意見書	3月29日
第31号	香山緑地既存建物耐震改修他工事請負契約	3月29日	第5号	アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書	3月29日

議員提出議案

意見書(要旨)

本定例会では意見書6件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常生活を守る取り組みの強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の罹患者の中で、疲労感・倦怠感などの罹患後症状、いわゆる後遺症を訴える方が増えている。後遺症は社会生活上、非常に影響が大きく、例えば、子どもの場合は自分から症状を訴えることが難しいため、怠けていると捉えられてしまう恐れもある。

感染拡大から3年が経過し、この感染症への向き合い方も変わる中で、後遺症に悩み生活に大きな影響を受けている方々の治療等の確立などは重要課題である。よって、政府に対して3点にわたる積極的な取り組みの強化を求める。

内閣総理大臣ほか5件宛て

地域のグリーン・トランスフォーメーション(GX)の促進を求める意見書

地域のGXで新しい経済成長を実現するため、次の事項に総力をあげて取り組むことを要請する。①省エネ効果の高い断熱窓への改修等住宅の省エネ化や太陽光発電と蓄電池を組み合わせた電力の自給自足への支援の強化②蓄電池の大容量化・低コスト化や余剰電気を水素で蓄えること等を可能とする研究開発の加速③熱需要の脱炭素化、熱の有効利用に向けた設備等の導入促進④太陽光パネルの大量廃棄に備えた制度的措置の検討⑤電力の系統整備において資金調達等が可能となる環境整備やより効率的な送電システムの技術開発の強化。

内閣総理大臣ほか6件宛て

アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書

現在、アスベストの健康被害が生じた場合は、「労災保険制度」による補償や、石綿健康被害救済法や建設アスベスト救済制度による給付金等が支給されている。しかし、アスベストによる健康被害は今も増え続けており、一日も早い治療法の確立が求められている。また今後は、アスベスト建材の使用ピークから約50年が経過し、建築物の解体もピークとなる。そこで政府においては、今

「LGBT理解増進法案」に差別禁止規定を求める意見書

性的指向や性自認を含むあらゆる差別を禁止することは、いまや各国の義務となっており、世界50カ国以上で差別が禁止されている。政府は2011年と2014年に性的指向、性自認に関する国連人権理事会の決議に賛同しており、都は2018年にLGBT等への差別を禁止する「東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例」を制定した。

誹謗中傷やいじめを受けた人が、誰にも相談できずに孤立することのないよう、差別が繰り返されることのないよう、差別から守られる法整備を進めることを強く求める。

内閣総理大臣ほか4件宛て

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的支援制度の創設を求める意見書

高齢化社会に伴い、耳が聞こえにくくなり仕事や社会生活に困る加齢性難聴者が増えている。しかし補聴器は平均価格1台15万円と言われ、保険適用ではなく全額自己負担のため、買うのを諦める人も多い。欧米では、補聴器購入への公的補助制度があり、日本でも補助を行う自治体が増えている。補聴器の普及は、高齢者が生活の質を落とさず心身とも健やかに過ごすことで、認知症予防や交通事故の防止、ひいては健康寿命の延伸、医療費抑制にもつながる。よって、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的支援制度の創設を政府に求める。

内閣総理大臣ほか5件宛て

議員提出議案第1号
町田市議会の個人情報保護に関する条例

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、市議会の保有する個人情報の適正な取扱いについて必要な事項を定めるものです。

本議案は2月22日の本会議で全員一致で可決しました。

議会運営委員会
委員の交代

就任 加藤 真彦
辞任 渡辺 さとし
(4月1日付)

第17期町田市議会
改革調査特別委員会
委員の交代

就任 藤田 学
辞任 秋田 しづか
(4月1日付)

社会福祉法人
町田市社会福祉協議会
評議員の交代

推薦 渡辺 さとし
辞任 秋田 しづか
(4月1日付)

会派の動き

【自由民主党代表者の交代】
就任 佐藤 伸一郎
辞任 藤田 学
(2月8日付)

【会派脱退】
「まちだ市民クラブ」
秋田 しづか
(3月31日付)

【会派結成】
「諸派」
秋田 しづか
(4月1日付)

可決した主な議案の内容

第19号議案 町田市避難行動要支援者の名簿情報提供に関する条例

災害対策基本法の規定に基づき、避難支援等関係者に対する避難行動要支援者の名簿情報の提供に関し、必要な事項を定めるため、制定するものです。

第22号議案 町田市子ども発達センター条例の一部を改正する条例

児童福祉法等の改正に伴い、

令和4年度3月補正予算のあらまし

一般会計と特別会計を合わせた3月補正額は△16億185万7千円となります。

一般会計補正額のうち歳入の主なものは、市税：12億1400万円、地方交付税：8億881万4千円、分担金及び負担金：3万2千円、使用料及び手数料：△5232万2千円、国庫支出金：5億9764万8千円、都支出金：4899万5千円、財産収入：1億2005万9千円、繰入金：△5億7981万5千円、諸収入：△4億6056万2千円、市債：△12億4300万円です。歳出の主なものは次のとおりです。

総務費
財政管理費の財政事務費：26億1536万円。

民生費
障がい者福祉費の障がい者サービス給付事業費：4億9

第36号議案 鶴川駅改良事業の工事に関する施行協定

鶴川駅の自由通路整備に併せて、改札口等の駅機能を移設するため、小田急電鉄株式会社と施行協定を締結するものです。

「議会改革度調査」で13年連続、都内1位

全国都道府県及び市区町村の議会（回答数1416議会）を対象に行った議会改革度調査2022で、町田市議会は、13年連続東京都1位にランキングされました。

早稲田大学マニフェスト研究所の報告書によると、53項目の調査を行った結果、全国で情報共有1位、住民参画8位、議会機能強化169位となり、総合で23位にランキングされました。

第17期町田市議会改革調査特別委員会を開催

2月6日、28日、4月19日に開催され、次の付議事件について審査が行われました。

付議事件
①議員の調査活動等に関する事項
②議会の権能・機能強化に関する事項
③議会の情報提供に関する事項

保健予防費の母子保健指導事業費：5億5017万7千円。

令和4年度(2022年度)3月補正 会計別予算構成表

		補正前の額		構成比(%)	補正額	計	構成比(%)
区 分							
一 般 会 計	国民健康保険	181,253,522	57.7	453,849	181,707,371	58.1	
	国事業	43,910,669	14.0	△295,307	43,615,362	13.9	
	介護事業	39,105,092	12.4	△941,056	38,164,036	12.2	
	後期高齢者医療	12,928,825	4.1	31,948	12,960,773	4.1	
	鶴川駅南土地画	146,412	0.0	0	146,412	0.1	
	整理事業	19,456,577	6.2	△503,229	18,953,348	6.1	
	下水道事業	12,173,092	3.9	952	12,174,044	3.9	
	収益的	7,283,485	2.3	△504,181	6,779,304	2.2	
	資本的	17,476,986	5.6	△348,062	17,128,924	5.5	
	病院事業	15,701,016	5.0	△348,062	15,352,954	4.9	
	収益的	1,775,970	0.6	0	1,775,970	0.6	
	資本的	133,024,561	42.3	△2,055,706	130,968,855	41.9	
	小 計	314,278,083	100.0	△1,601,857	312,676,226	100.0	
合 計							

3										2	月
29	22	20	16	15	14	13	10	9	8	7	6
㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦
議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決
常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会
(健康福祉)											
17	8	21	11	4		9	66		10	6	

2										月
28	27	24	22	21						日
㊦	㊦	㊦	㊦	㊦						
議会議決	議会議決	議会議決	議会議決	議会議決						
常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会						
(総務・健康福祉)	(総務・健康福祉)	(総務・健康福祉)	(総務・健康福祉)	(総務・健康福祉)						
1	1	5		2						

◎3月定例会の日程

傍聴者数:161名

目の不自由な方のために、点字と声（カセットテープ版、デージー版）の「町田市議会だより」を発行しています。

ご希望の方は、議会事務局調査法制係 ☎042-724-4049) までお申し込みください。